

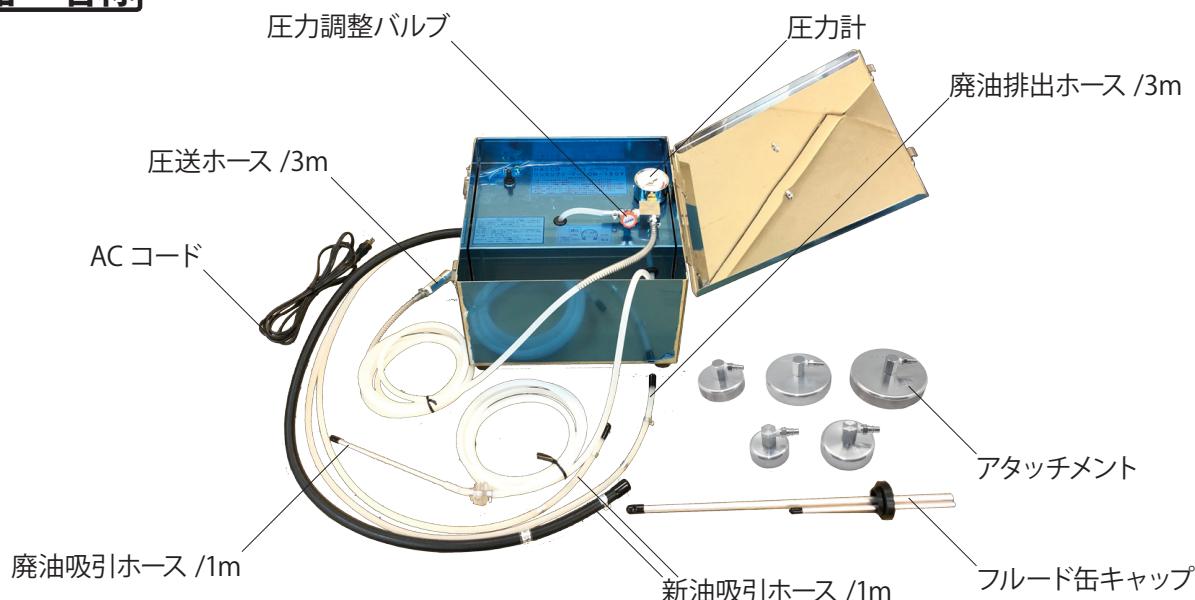
加圧（圧送）式ワンマンブリーダー OM-180（圧送のみ 1 ポンプ仕様） OM-180V（廃油吸引機能付き 2 ポンプ仕様）



取扱説明書

この度は、OM-180/OM-180V：加圧（圧送）式ワンマンブリーダーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には内容品の確認と使用時における注意事項を熟読頂き、ご理解の上ご使用くださいますようお願い致します。

内容品・名称



⚠ 注意事項

- ブリーダータンク（廃油受け）およびブレーキフルードは別途ご用意下さい。
- 作業台（ワゴン車など）は別途ご用意下さい。
- アタッチメントは、国産4メーカーの主要車種（4t車～大型車）を対象に設定しております。2t車、外国産車、特殊車両、およびクラッチのリサーバータンクには使用できません。

スペック

No.	モーター	ポンプ	設定吐出圧力	最大能力	無負荷吐出量	重量 (アタッチメント含)	本体サイズ
OM-180	AC100V (50Hz/60Hz) /40 W (15 分定格)	トロコイド式直駆動 (モーター一体型)	約 200KPa (0.2MPa)	500KPa (0.5MPa)	約 1.2ℓ /min (50Hz)	約 10kg	320mm × 305mm × 245mm (205mm / 取っ手なし)
OM-180V					約 1.4ℓ /min (60Hz)	約 13kg	

オプション

下記のようなオプションも用意しております。

●オプション

OM-180-WA
ステンレスワゴン



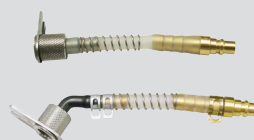
OM-15A
廃油受けタンク



OM-180-61
クラッチリリース
逆走ブリーダージョイント



OM-50A-BJ
OM-120-BJ
クラッチ用
ブリーダージョイント



OM-35AT
小型用アタッチメントセット



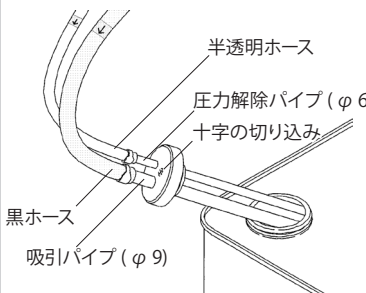
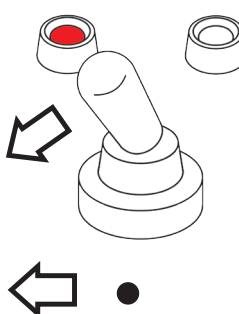
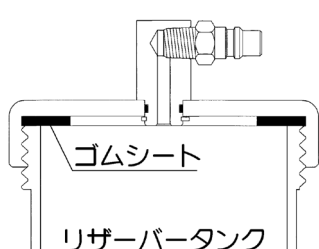
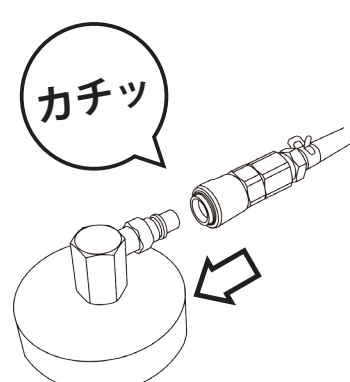
⚠ 警告

ご使用前に必ずお読みいただき注意事項を遵守し、自動車整備に関する有資格者が正しく作業して下さい。
間違った使用は、塗装面を傷めたり、感電・漏電などによる事故につながる恐れがあります。
また、ブレーキシステムのトラブル原因となり危険です。

⚠ 注意事項

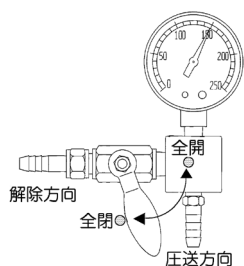
- 作業する車両の整備要領書を用意し、メーカー指示の注意事項を遵守して作業して下さい。
- ブレーキフルードは、メーカー指示の注意事項を充分に確認の上で使用下さい。あらかじめ、保護シートで車体をカバーし、目や口に入らないように作業者自身も防備してください。
- 空回しおよび 15 分以上の連続運転は禁止。モーター・ポンプが焼き付きます。
また、ポンプからの異音、発煙などの際は即電源を切り安全確認を行って下さい。
- パイロットランプは、OM-180A の場合、AC プラグを差し込んだ時点で点灯する電源灯 1 灯です。
OM-180VA は、圧送ポンプ作動時に緑、廃液吸引ポンプ作動時に赤が点灯する作業灯 2 灯です。
点灯状態に異常が無いことを確認して下さい。また、作業後は必ず AC プラグを抜いて保管して下さい。
- ヒューズ（2A）が切れた時は、そのまま交換して使用しないで下さい。漏電またはポンプにトラブルが発生している可能性があります。
- リザーバータンクの損傷、接続ホースの劣化、他配管接続部に不備がない事を充分に確認の上、適正圧力（100KPa ～ 150KPa）で圧送して下さい。圧力調整バルブ全閉時（最大加圧）には、200KPa 程度の圧力を発生するように設定しておりますが、リザーバータンクの破裂、ホース抜けなどによるフルード飛散の原因になります。また、ポンプ（リリーフバルブ）にトラブルが発生すると、約 500KPa まで加圧します。
圧力調整バルブは、はじめから全閉では使用しないでください。
- ブレーキフルードおよび本機機は、水分やほこりにより性能が劣化し、故障・事故の原因となります。
作業前後には、リザーバータンク内および各部品を充分に清掃し、湿気や汚れ、高温となる場所を避けて、清潔な状態で作業・保管して下さい。
- 本機器は、火気厳禁および危険物取扱い場所では使用できません。また、本機機をむやみに分解または改造したり、指定用途以外には使用しないで下さい。
- アタッチメントのゴムシートおよび O リング、接続キャップのパッキンなどのゴム部品、フルードフィルターは消耗品です。年に数回は汚れや損傷などの点検を行って下さい。
- ゴム類の劣化やフルード漏れ、フィルターの目詰まりは、圧送および吸引不良によるポンプの焼き付き原因となります。耐久期間は使用頻度・状況により異なります。お早めに補修部品と交換して下さい。
以上、トラブル発生時および不明な点は、当社サービス部までご相談下さい。

使用方法

1 	別売りまたはお手持ちのワゴン車などに、本機とブレーキフルード 18L 缶（一斗缶またはパール缶）を、安定するように設置して下さい。 吸引パイプ（外径φ 9）に、吸引ホース（黒太ホース） 圧力解除パイプ（外径φ 6）に、圧力戻しホース（半透明ホース） を差し込み、ホースバンドでクランプします。 その後フルード缶にフルード缶キャップをしっかりと押し込み、密閉して下さい。 ※吸引パイプ先端が、缶底に届くよう深さを調節して下さい。 ※フルード缶キャップには、フルード缶内の加負圧を逃すため、十字の切り込みがあります。 この部分にほこりや汚れや水滴が付着しないようご注意ください。 ※ケースのフタが邪魔な時は開いた後、横に引き抜けます。 ただし、作業後は汚れ防止のため戻して下さい。 ※リザーバータンク内の、フィルター（UD）およびパッキン（ISUZU）などは外してください。												
2 OM-180V  吸引 OFF	本体スイッチ OFF を確認後、AC プラグを差し込みます。 OM-180 : スポイトなどで、古いフルードを抜き取ります。 OM-180V : 廃液排出ホースを、適当な空き容器に差し込みます。 廃液吸引パイプを、リザーバータンクに差し込み、 スイッチを左側（吸引）へ ON し、古いフルードを抜き取ります。 ※エア抜き作業のみの時も、ロアーレベル程度までフルードを抜き取って下さい。 本機器での作業後、油面が増加します。												
3 	下記の表を参考にネジサイズに合うアタッチメントを選定し、リザーバータンクに取り付けます。ゴムシートが当たった位置から、さらに 1/3 ～ 1/2 回転増し締めをして下さい。 ※リザーバータンクの上端フチ部分に、傷やゴミなどで凹凸があると、密閉できずフルード漏れを起こします。清掃または補修してからご使用下さい。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th><th>適用</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>OM-180-H (Tr39 × P3)</td><td>日野用</td></tr> <tr> <td>OM-180-I (M59 × P4)</td><td>いすゞ・ふそう（ディスク）用</td></tr> <tr> <td>OM-180-I-1</td><td>いすゞ用</td></tr> <tr> <td>OM-180-U (M90 × P4)</td><td>UD 用</td></tr> <tr> <td>OM-180-FH (Tr108 × P3.5)</td><td>ふそう・日野新大型用</td></tr> </tbody> </table>	No.	適用	OM-180-H (Tr39 × P3)	日野用	OM-180-I (M59 × P4)	いすゞ・ふそう（ディスク）用	OM-180-I-1	いすゞ用	OM-180-U (M90 × P4)	UD 用	OM-180-FH (Tr108 × P3.5)	ふそう・日野新大型用
No.	適用												
OM-180-H (Tr39 × P3)	日野用												
OM-180-I (M59 × P4)	いすゞ・ふそう（ディスク）用												
OM-180-I-1	いすゞ用												
OM-180-U (M90 × P4)	UD 用												
OM-180-FH (Tr108 × P3.5)	ふそう・日野新大型用												
4 	接続キャップを、「カチッ」と音がするところまで確実に差し込みます。												

5

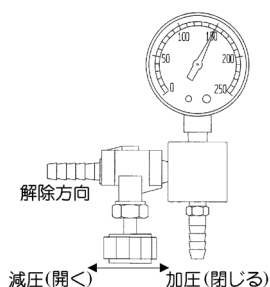
OM-180



OM-180

: 圧力調整バルブを「開く」側へ全開します。
(レバー位置を右へ水平に)

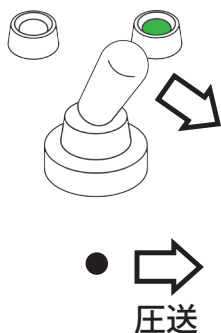
OM-180V



OM-180V

: 圧力調整バルブを「減圧」側へ1回転程左へゆるめます。

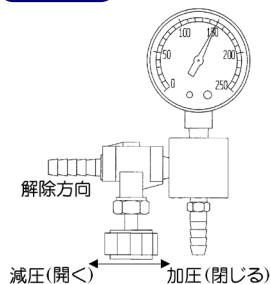
6



スイッチを右側 (圧送) へ ON し、配管各部およびアタッチメント取付部に漏れがないことを確認して下さい。
そして圧力調整バルブの左側解除ホース内を流れるフルードから、
エアが消えるまで数秒間待機します。

7

OM-180V



エアが消えたら、圧力を調整します。

OM-180

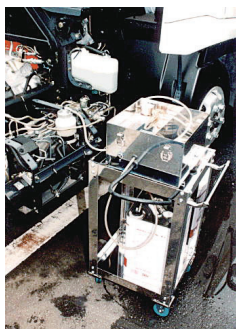
: 圧力調整バルブを少しずつ「閉じる」側へひねります。(レバー位置を下方に)

OM-180V

: 圧力調整バルブを少しずつ「加圧」側へ右回転します。
圧力ゲージの指針が 100KPa ~ 150KPa 程度で安定するように調整して下さい。

※いつまでも圧力が上がらない時は、どこかで漏れが発生している可能性があります。
再度配管各部およびアタッチメント取付部の漏れを確認して下さい。
※圧力調整バルブを完全に閉じると、約 200KPa の圧力を発生するように設定されていますが、タンクの損傷、ホースの劣化などにより破裂、フルードの飛散原因となります。
作業可能範囲内のなるべく低圧でご使用下さい。

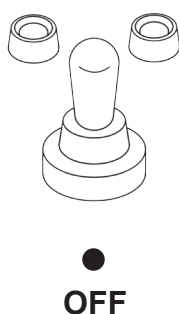
8



作業車両の整備要領書に従って、マスターシリンダーおよびホイールシリンダーからエア抜きを行って下さい。

※ 15 分以上の連続運転はしないで下さい。
 ※ 特殊なブレーキシステム搭載車は、必ず整備要領書の手順を確認の上、正しく作業を行って下さい。本機器の作業範囲は、リザーバータンクへの新油供給と圧送によるペダリング操作の代用のみです。

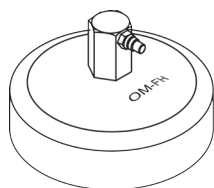
9



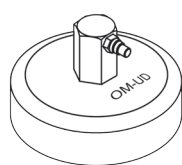
作業完了後スイッチを切り、圧力調整バルブを少しずつ開き、リザーバータンク内の残圧を解除します。
 圧力ゲージの指針がゼロになった事を確認した後、アタッチメントおよび機器を取り外して下さい。

※ 圧力調整バルブを急激に開くと、フルード缶内へ一気に逆流し、気泡の発生、フルードの吹き出しなどを起こします。
 ※ 保管時は必ず AC プラグを抜いて、各部品を清掃して保管して下さい。

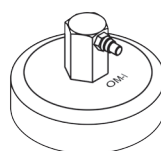
補修部品



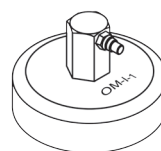
刻印：OM-F



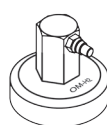
刻印：OM-U



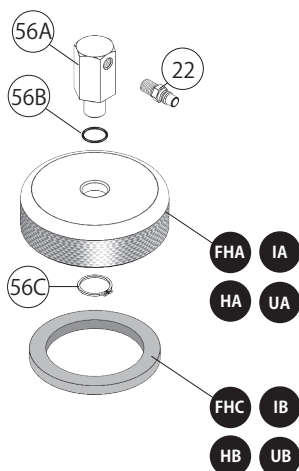
刻印：OM-I



刻印：OM-I-1



刻印：OM-H2



図番	型式	No.	備考
56A	OM-180-56A	回転台座	
56B	OM-180-56B	O リング S10(SBR)	
56C	OM-180-56C	スナップリング	
22	OM-180-22	プラグ	
FHA	OM-180-FHA	ふそう日野新アダプターキャップ	ふそう・日野新大型用
HA	OM-180-HA	日野用アダプターキャップ	日野用
IA	OM-180-IA	いすゞ用アダプターキャップ	いすゞ・ふそう（ディスク）用
UA	OM-180-UA	UD 用アダプターキャップ	UD 用
FHC	OM-180-FHC	ゴムカップ (SBR/ φ 108)	ふそう日野新アダプターキャップ用
HB	OM-180-HB	ゴムカップ (SBR/ φ 39 × 3mm)	日野用アダプターキャップ用
IB	OM-180-IB	ゴムカップ (SBR/ φ 59 × 3mm)	いすゞ用アダプターキャップ用
UB	OM-180-UB	ゴムカップ (SBR/ φ 90 × 3mm)	UD 用アダプターキャップ



上記以外の補修部品に関しては弊社ホームページよりご確認ください。
（左記の QR コードを読み取って頂くと本機のページに遷移します）

また修理での対応も承りますので、調子が悪いと感じた際には
ご購入頂いた販売店又は弊社サービス部までご連絡ください。

保証に関して

保証条件について【ご購入後 1 年間】

品質的または技術的な欠陥品は、欠陥品返品修理の手順に基づき修理または新品交換致します。
欠陥品かどうかの判断は発売元が決定いたします。

当保証は、事故・不正使用・交換・意図されている目的以外での使用、または取扱説明書に従わなかった場合の
損傷につきましてはいかなる保証も致しません。当保証は正式な販売店から購入された物に限定させていただきます。
当保証を譲渡や移転する事はできません。発送時に発生した損傷については送付側の責任となります。返却品・輸
送方法は販売店の許可が必須条件となります。

返却時の注意事項

返却品の輸送方法は販売店の許可が必要で、運送会社の指定等がありますので必ずお問い合わせの上、お送りく
ださい。また、輸送時の損傷を防ぐために十分な梱包を行ってください。返却時に発生した損傷につきましては当
保証では対応できません。送付側の責任となりますのでご注意ください。